

[Chieko Takamura]



高村 智恵子

明治16年(1883年)5月20日、長沼今朝吉、センの長女として生まれました。油井小学校から福島高等女学校、日本女子大学家政科を卒業。女流画家としての道を進み、彫刻家であり詩人でもある高村光太郎と知り合い結婚。父の死や生家の破産などを経て病みがちとなり、昭和13年(1938年)52歳で没しました。光太郎は昭和16年(1941年)に詩集「智恵子抄」を出版しています。